

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2023年36週（9月1週 9/4~9/10）
2023年8月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

インフルエンザ、インフルエンザ様疾患発生報告、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、COVID-19

◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、COVID-19、ヒトメタニューモウイルス感染症、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症等

◇全数把握感染症発生状況（）内は件数。

結核(23)、腸管出血性大腸菌感染症(7)、A型肝炎(1)、レジオネラ症(3)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(3)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(3)、梅毒(12)、破傷風(1)、百日咳(1)

◇2023年8月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ インフルエンザが流行入りしました

新シーズン開始の36週の定点当たり報告数は4.89となり、厚生労働省で流行開始の目安としている「1」を上回りました。35週579人→36週953人（1.65倍）です。

今後、本格的に流行する可能性もありますので、予防と早めの治療に心掛け、感染と重症化を防ぎましょう。

【参考ページ】インフルエンザが流行入りしました！（愛知県、9月14日発表）

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/influenza20230914.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ（愛知県衛生研究所）

https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

疾患別ウイルス検出状況（愛知県衛生研究所）<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

愛知県インフルエンザ情報ポータルサイト <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/influ.html>

◆ インフルエンザ様疾患発生報告

決定日	管轄保健所
9月5日	瀬戸、江南、知多
9月6日	瀬戸
9月7日	衣浦東部
9月8日	瀬戸、豊川、知多、衣浦東部
9月9日	春日井

【参考ページ】愛知県：インフルエンザ様疾患発生報告（2023-2024シーズン）

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/shudankaze.html>

名古屋市：集団かぜによる学級閉鎖等の状況（9月11日更新）

[https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-11-0-0-0-0.html](https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-11-0-0-0-0-0.html)

豊田市：インフルエンザ（9月12日更新）

<https://www.city.toyota.aichi.jp/kurashi/kenkou/eisei/1003067.html>

豊橋市：インフルエンザの流行状況（9月8日更新）

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/6893.htm>

岡崎市：インフルエンザ、集団かぜの発生状況（9月11日更新）

<https://www.city.okazaki.lg.jp/1100/1107/1146/p015469.html>

一宮市：インフルエンザについて（9月11日更新）

<https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/hokenjo/hokenyobou/1044114/1000371/1001195.html>

◆ 咽頭結膜熱（咽）

36週の定点当たり報告数は0.84、35週119人→36週152人（1.28倍）です。

【参考ページ】咽頭結膜熱について（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou17/01.html>

◆ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

36週の定点当たり報告数は1.32、35週167人→36週241人（1.44倍）です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは（国立感染症研究所）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ta/exanthem-subitum/392-encyclopedia/340-group-a-streptococcus-intro.html>

◆ COVID-19

36週の定点当たり報告数は23.84、35週4,817人→36週4,648人（0.96倍）です。

【参考ページ】愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

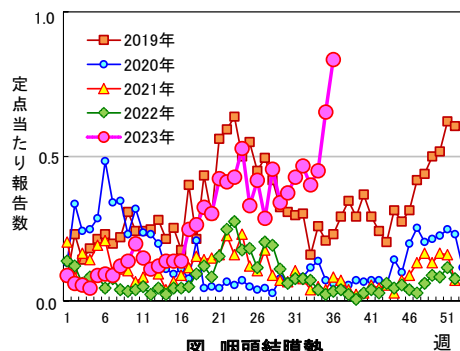


図 咽頭結膜熱

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- ヒトメタニューモウイルス感染症 3人
(4歳・2歳・4か月) 兄弟例
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- ヒトメタニューモ 1歳女
【一宮市 平谷小児科】
- インフルエンザ 全例A型
【一宮市 森瀬内科】
- covid19 11名
インフルエンザA、手足口病、咽頭結膜熱
各1名
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- COVID 36名、インフルA 2名、溶連菌 2名、
ヘルパンギーナ 4名、hMPV 3名
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- COVID-19 28名、A型インフルエンザ1名
インフルエンザはほとんどいなくなりました。
そのほか 溶連菌 14名、アデノ 3名、
hMPV の集団発生は続いています。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザ(微増) 10~20歳代中心
COVID-19(増加) 10~80歳代まで幅広く
感染性胃腸炎(減少)
【犬山市 くわばらクリニック】
- インフルエンザA 8名、インフルエンザB 1名
【北名古屋市 田中クリニック】
- インフルエンザA 7歳女 1名
COVID-19 12名
【清須市 丹羽医院】
- COVID-19 8名、インフルエンザA型 2名、
hMPV 4名
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

尾張東部地区

- 4日間程発熱のみ幼児例が数例みられました。
COVID-19 16名
インフルエンザA型 7名(小学校での流行あり)
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザA型 1名
【長久手市 医療法人水野内科】
- インフルエンザA型 6名
ヒトメタニューモウイルス 2名
【日進市 みやがわクリニック】
- 胃腸炎 8例
Covid 10例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- ヒトメタニューモ 1例
【小牧市 志水こどもクリニック】
- インフルエンザA 4人
COVID-19 28人
感染性胃腸炎 3人
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 該当者なし
【常滑市 常滑市民病院】
- COVID-19 1名
溶連菌 1名
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- hMPV(+) 1歳男
Myco(+) 5歳男
アデノウイルス(+) 8歳女
FluA(+) 9名
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルA 2例
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルエンザ 9例 全てA
Covid-19 31例
病原性大腸菌O1 男1歳、O125 男7歳
ヒトメタニューモ 5歳女、2歳男、10か月女、
1歳女、3歳女
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザ感染症 5例 すべてA型
COVID-19 24例 増加傾向
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- hMPV 1歳男2人、3歳男、3歳男
病原性大腸菌O125(+)VT(-) 8か月
【岡崎市 にいのみ小児科】
- インフルエンザは全てA型
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- COVID-19 7名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- インフルA 26人
【岡崎市 いわせこどもクリニック】
- ヒトメタニューモウイルス 15人
【知立市 宮谷クリニック】
- 15歳女 サルモネラ腸炎
23歳男 カンピロバクター腸炎
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

- コロナ・インフルエンザは増加
乳幼児はヒトメタニューモ気管支肺炎で
苦しんでいます。
【豊橋市 医療法人みやざわ小児科】
- 1歳男 サルモネラO8
インフルエンザA型とコロナウイルス感染
症が流行しています。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- ヒトメタニューモウイルス 4名
カンピロバクター腸炎 1名
病原大腸菌O1(VT 陰性) 1名

先週分から
カンピロバクター腸炎 1名
病原大腸菌O18 1名
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [8月報 STD 定点コメント]
● マイコプラズマ尿道炎 1例
マイコプラズマ子宮頸管炎 1例
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2023年9月13日現在

一類～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun230526.pdf

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2023年36週報告数			2023年総計(1～36週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	8	2	3	288	54	106
豊田市	2			23	6	5
豊橋市	3	2	1	35	6	14
岡崎市				23	10	3
一宮市	1	1		41	17	12
瀬戸	5		3	55	9	20
半田				11	2	2
春日井				26	3	10
豊川				23	4	8
津島	2	1		46	9	11
西尾	1		1	17	2	8
江南				31	7	6
新城				5	1	2
知多				26	2	9
清須	1			19	2	3
衣浦東部				28	2	8
合計	23	6	8	697	136	227

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	40歳	男	8/29	9/1	9/4	O157、VT1(+) VT2(+)
2	名古屋市	21歳	男	8/26	9/2	9/6	O血清型不明、VT1(+)
3	名古屋市	6歳	女	-/-	9/7	9/7	O血清型不明、VT1(+) 無症状病原体保有者
4	一宮市	23歳	女	8/30	9/4	9/6	O157、VT1(+) VT2(+)
5	江南	23歳	女	8/18	8/31	9/4	O157、VT1(+) VT2(+)
6	江南	74歳	女	8/30	9/1	9/5	O157、VT1(+) VT2(+)
7	清須	23歳	女	8/16	8/29	9/4	O157、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● A型肝炎（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	7歳	女	無	パキスタン	
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	豊田市	85歳	男	肺炎型	国内	
2	豊田市	59歳	男	肺炎型	国内	
3	瀬戸	59歳	男	肺炎型	国内	
● アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	61歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
● カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	津島	84歳	男	医療器具関連感染	国内	無
2	清須	85歳	男	医療器具関連感染	国内	無
3	衣浦東部	81歳	男	不明	国内	無
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	衣浦東部	83歳	女	国内		
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	48歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	31歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	半田	44歳	男	無	国内	
2	豊川	82歳	男	不明	国内	
3	知多	5歳	男	有（追加接種有）	国内	

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	28歳	女	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	64歳	男	無症候	性的接触	国内
3	豊田市	28歳	女	早期顕症	性的接触	国内
4	豊田市	31歳	男	無症候	性的接触	国内
5	豊田市	53歳	男	早期顕症	不明	国内
6	岡崎市	19歳	女	無症候	性的接触	国内
7	一宮市	61歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	一宮市	34歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	瀬戸	21歳	男	無症候	性的接触	国内
10	西尾	62歳	男	早期顕症	性的接触	国内
11	西尾	33歳	男	早期顕症	性的接触	国内
12	知多	32歳	男	早期顕症	性的接触	国内
● 破傷風（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	瀬戸	45歳	男	有	国内	
● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	衣浦東部	8歳	女	有（追加接種有）	国内	

8月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2022～2023年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2023年8月			2023年	2022年	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>	
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	
二類 (7)	結核	67 (19)	43 (11)	110 (30)	670 (217)	1,080 (345)	
新型インフルエンザ等 (4) *	新型コロナウイルス感染症 *	-	-	-	276,991	1,737,899	
三類 (5)	腸管出血性大腸菌感染症	18 (5)	23 (4)	41 (9)	94 (22)	154 (29)	
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (0)	
四類 (44)	E型肝炎	1	0	1	6	2	
	A型肝炎	0	1	1	2	1	
	エムボックス **	0	0	0	2	0	
	オウム病	0	0	0	1	0	
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	1	1	
	チクングニア熱	0	0	0	0	2	
	つつか虫病	0	0	0	2	17	
	デング熱	2	1	3	7	9	
	日本紅斑熱	1	0	1	3	5	
	マラリア	0	0	0	2	3	
	ライム病	0	0	0	1	0	
	類鼻疽	0	0	0	0	2	
	レジオネラ症	12	2	14	81	163	
	レプトスピラ症	0	0	0	1	1	
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	2	3	25	31	
	ウイルス性肝炎	1	1	2	9	6	
	内訳	B型	1	1	2	6	5
		その他	0	0	0	3	1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 **	7	3	10	98	161	
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	1	0	1	1	2	
	急性脳炎	4	1	5	26	24	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	4	13	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3	4	44	53	
	後天性免疫不全症候群	2	5	7	66	70	
	内訳	無症候性キャリア	0	4	4	45	45
		AIDS	1	1	2	20	22
		その他	1	0	1	1	3
	ジアルジア症	0	0	0	0	2	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	7	2	9	37	22	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	1	1	1	1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	3	11	89	100	
	水痘 (入院例に限る。)	2	0	2	18	23	
	梅毒	34	34	68	591	768	
	内訳	無症候	9	9	18	152	185
		早期顕症	24	25	49	426	571
		晩期顕症	1	0	1	10	11
		先天梅毒	0	0	0	3	1
	播種性クリプトコックス症	1	0	1	6	9	
破傷風	1	0	1	5	6		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2	0		
百日咳	3	1	4	26	10		
麻しん	0	0	0	2	0		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	3	0		
総 計		175	126	301	278,919	1,740,643	

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けがCOVID-19として5類感染症の定点把握に変更されたため、上記表には2023年5月7日分までを計上しています。

** 2023年5月26日から以下の2疾病について、届出基準及び届出様式が改正されました。

(改正前)サル痘→(改正後)エムボックス

(改正前)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症→(改正後)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名		2023年8月			2023年 累計		2022年 総計		
		愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体		
					合計	合計	合計	合計	
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	42	86	128	953	1,504	1,385	2,148
		女	39	13	52	551		763	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	11	19	30	291	528	375	728
		女	25	16	41	237		353	
	尖圭コンジローマ	男	11	24	35	225	308	344	467
		女	5	2	7	83		123	
	淋菌感染症	男	25	47	72	460	545	827	953
		女	7	4	11	85		126	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		59	11	70	513		772	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		3	0	3	17		27	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	0		1	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2023年8月			2023年 累計		2022年 総計	
	愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体	
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	0	0	0	0		3	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。

グラフ総覧

2023年36週(9月4日～9月10日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2023年36週までの定点(インフルエンザ/COVID-19・小児科・眼科・基幹)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

